

# パロマ通信

パロマ広報誌「パロマ通信」

07号  
2016年  
1月18日発行

平和のしるし、  
ハトが社名の由来です。

パロマは、スペイン語で「白いハト」を意味します。平和の象徴としてのハトに、平和で豊かな暮らしの願いを込めて名付けられました。



パロマなニュース

## エコレールマーク取得

国土交通省制定の「エコレールマーク」の認定を受けました。エコレールマークは地球環境にやさしい鉄道貨物輸送を一定以上利用している商品または企業に対して認定されるものです。この度、エコレールマークの認定商品としてパロマの製品9点が、認定企業として株式会社パロマが新たに認定されました。

認定商品	認定企業
ガステーブルコンロ GRAND CHEF	株式会社パロマ
ガステーブルコンロ every chef	
ガステーブルコンロ あじわざ	
ガステーブルコンロ 水なし片面焼き (PA-N39P-R/L)	
ガステーブルコンロ コンパクト (PA-69BP-R/L)	
ガスビルトインコンロ crea	
ガスビルトインコンロ Faceis	
ガスビルトインコンロ ミニキッチン	
ガスふろ給湯器 BRIGHTS	

### エコレールマーク制度について

エコレールマーク制度は地球環境にやさしい鉄道貨物輸送を一定以上利用している商品または企業に対して、「エコレールマーク」の認定を行い、マークの表示によって消費者に判断基準を提供する制度です。「エコレールマーク」の表示された商品等を通じて、流通過程において企業が地球環境問題に貢献していることを消費者に意識していただき、企業の鉄道貨物輸送へのモーダルシフトを促進することを目的としています。

### 認定基準

- 【認定商品】500km以上の陸上貨物輸送のうち30%以上鉄道を利用している商品
- 【認定企業】500km以上の陸上貨物輸送のうち15%以上鉄道を利用している企業  
数量で年間15千トン以上または、数量×距離で年間1,500万トンキロ以上の輸送に鉄道利用している企業



## パロマ関西研修センターオープン

関西支社(大阪)に「パロマ関西研修センター」をオープンいたしました。

先にオープンした首都圏研修センター(横浜)、もとより運営をしている中部研修センター(名古屋)とあわせて合計3か所の拠点で運営をいたします。

この研修センターはパロマのガス機器を販売していただいているお取引先様の人材教育に活用していただくための施設で、新入社員のための基礎知識の講習から、機器メンテナンス講習、調理実習や新製品の説明講習、GSS(ガス機器設置スペシャリスト)の資格取得のための講習などを実施しています。



Design like home interiors

GOOD DESIGN

## FELIMO

リモコンは操作端末であり、インテリアだ。  
使いやすさを美しいカタチに。  
そして「フェリモ」が生まれました。



- マルチセット MFC-E225D 希望小売価格 40,000円(税抜価格)
- 浴室リモコン FC-E225D 希望小売価格 22,000円(税抜価格)
- 台所リモコン MC-E225D 希望小売価格 18,000円(税抜価格)

株式会社パロマ 人事部  
有村 藍子さん



### より働きやすい組織づくりを目指して

パロマでは、性別、国籍、年齢問わず多様な人たちが活躍する「ダイバーシティ(多様性)推進」に取り組んでいます。その第一歩が「女性の活躍」の推進です。全社員の約4割を占める女性がさらに活躍することで、今までにない新しい考え方や戦略が生まれ、組織の活性化や競争力強化にもつながっていきます。そこで「女性のキャリアアップ」をテーマに様々な職種の女性社員、三屋裕子取締役(写真左)、人事部長らによる「キャリアアップミーティング」を開催しました。

女性は結婚・出産・育児といったライフステージの変化によって、働き方や、働く意識が変わることも多く、また女性に限らず介護と仕事の両立の問題も出てきます。このように状況が変化しても働き続けやすい組織づくりやキャリアアップ意識の継続について話し合いました。育児と仕事を両立している人、独身の人、これから産休を取得する人、様々な立場のメンバーから率直な意見が出てよかったと思います。

多方面で活躍されている三屋取締役は私たちが引張ってくださる頼もしい存在です。参加者が話しやすい雰囲気をつくってくださり、建設的な議論ができました。

今後も定期的にミーティングを行い、社員の意見を取り入れながら男女ともに生き生きと働き続ける職場づくりを目指していきます。

Paloma

Paloma

発行/株式会社パロマ 人事・広報グループ 〒467-8585 名古屋市長区瑞穂区桃園町6番23号 TEL.052-824-5167 <http://www.paloma.co.jp/>

パロマ  
なコト  
②

# 北海道工場

個々のコミュニケーション能力が高く  
チームワークに優れたスタッフが揃う工場



▶ はんた付検定  
1級の合格証



▲自然発生的に開催される改善会

◀女性責任者8名。上段左上から時計回りに、松本 晴美、堀由美、佐藤 智美、角奈緒、小川 明代、今井 愛、壺田 恵美、上野 マリ子



▲家族も参加した運動会の様子



「体調不良などのときにも  
スツと手を差し伸べてくれ  
る仲間に囲まれています」  
(小川さん)。メンバー同士  
の距離感が近いのが北海道  
工場の良いところで、5月  
には工場で運動会も開催  
しました。「休憩時間やラ

「チームでやるのが好き」  
と話すのは電気部品で工程  
管理を任される小川さん。  
「体調不良などのときにも  
スツと手を差し伸べてくれ  
る仲間に囲まれています」  
(小川さん)。メンバー同士  
の距離感が近いのが北海道  
工場の良いところで、5月  
には工場で運動会も開催  
しました。「休憩時間やラ

「彼女たちはこの1〜2年の間に責任  
者に任命されました。はじめは不安も  
多かったと語りますが、実務としては  
長く職場の中心的役割を果たしてきた  
実績があります。3D外観検査機  
(最少1mm×0.5mmの電子部品の実装  
状態やんだ付け状態を3D画像化し  
検査を行う)標準化チームリーダーの  
松本さんは「新しいことを始めるとき  
には壁に当たったりもしますが、いろ  
いろチャレンジできる雰囲気は北海道  
工場の好きなところです。また、

## 女性責任者8名が活躍中!!

パロマにある国内8つの製造拠点の  
ひとつ、北海道工場が登別市にありま  
す。製品の安全で正しい制御の要とも  
言える電装基板やハーネス、給湯器の  
リモコンなどを製造しています。そん  
な重要部品を扱うからこそ、「パロマの  
製品組立工場(次工程)はお客様。ス  
ケジュール遅れで迷惑はかけられな  
い」と語るのはハーネス職場責任者の  
佐藤さん。ここには8名の女性責任者  
がいます。


「出荷する部品に対しては、「品質に  
しっかり気を付けています」と電気部  
品生産管理の今井さん。基板組立ライ  
ンや部品払い出しの責任者を務める上  
野さんは「電装基板の組立工程はまさ  
に職人技、プロ集団です」。北海道工  
場にはNPO法人日本はんだ付協会の  
1級(最高級)に男性1名、女性3名の  
合格者もあり、パロマの製品をお使い  
いただくお客様のために、日々、品質の  
向上に努めています。そんな彼女たち  
がひとつひとつ思いを込めて作り上げ  
た「リモコン」たちを可愛がってあげて  
ほしいです」(リモコン組立工程責任  
者の壺田さん)。

「彼女たちの能力の  
高さには日々驚か  
されています、特に  
コミュニケーション  
能力、横展開の速  
さ、正確さ、挑戦する気持ちは素晴らしいと感じています。自然発生的に  
改善会が行われており、決して失敗  
を無駄にすることはありません。一人  
ひとりが、お客様のことを考え、最良  
の判断を現場でできるようにサポート  
をしていきたいです。」

「彼女たちの能力の  
高さには日々驚か  
されています、特に  
コミュニケーション  
能力、横展開の速  
さ、正確さ、挑戦する気持ちは素晴らしいと感じています。自然発生的に  
改善会が行われており、決して失敗  
を無駄にすることはありません。一人  
ひとりが、お客様のことを考え、最良  
の判断を現場でできるようにサポート  
をしていきたいです。」

「彼女たちの能力の  
高さには日々驚か  
されています、特に  
コミュニケーション  
能力、横展開の速  
さ、正確さ、挑戦する気持ちは素晴らしいと感じています。自然発生的に  
改善会が行われており、決して失敗  
を無駄にすることはありません。一人  
ひとりが、お客様のことを考え、最良  
の判断を現場でできるようにサポート  
をしていきたいです。」

**工場長 成田 仁**  
彼女たちの能力の  
高さには日々驚か  
されています、特に  
コミュニケーション  
能力、横展開の速  
さ、正確さ、挑戦する気持ちは素晴らしいと感じています。自然発生的に  
改善会が行われており、決して失敗  
を無駄にすることはありません。一人  
ひとりが、お客様のことを考え、最良  
の判断を現場でできるようにサポート  
をしていきたいです。」



パロマ  
なコト  
①

# パロマ キャリアアップセミナー

本社・営業所・工場の女性社員、三屋裕子取締役が参加して開催

## 女性のキャリアアップや 働き方について意見を交換

10月8日(木)、名古屋東急ホテルに  
て「パロマキャリアアップミーティ  
ング」を行いました。これはパロマが推進  
する「ダイバーシティ(多様性)」の取  
り組みの環で、今回は「女性のキャ  
リアップ」をテーマに開催。当日は、本  
社・営業所・工場の代表として幅広  
い年代の女性社員8名、人事部社員、  
三屋裕子取締役が参加しました。3時  
間以上にわたって、女性の働き方、制  
度、社風などについて意見を交換し、  
課題解決のために必要な施策の方向性  
を決めていきました。

活発な議論の後には三屋取締役との  
交流会も行い、和やかな雰囲気の中で  
会話が弾みました。参加者からは  
「様々な視点からの意見が聞けて、キ  
ャリアアップに対する意識が変わった」  
「働きやすい会社について、職場でも  
話し合いたい」といった感想が聞かれ  
ました。  
最後は三屋取締役から、「社風や制度  
を変えていく時はトップダウンではな  
く、現場にいるみなさんの力が必要で



ミーティング参加者集合写真

産休や育休の制度は子育て経験者も  
ちろん、これから結婚・出産をする人  
たちの意見も取り入れ、女性にとつて  
本場に必要の制度に変えていきたい。  
社風であれば、まずみなさんが感じて  
いる社風はどんな風なのか、どう変え  
ていきたいのか。そこから始まります。  
パロマをよりよい企業にするために一  
緒に頑張りましょう」というメッセージで  
ミーティングを締めくくりました。

